

西陣文化村及び西陣文化博覧会 実行委員会 企画内容

企画書提出者
富坂綜統店
富坂儀一郎

平成14年4月11日

☆西陣文化村開村の趣旨

西陣の名は西陣織の町として、全国・世界に知れ渡っておりますが、近年、和装離れがあり、そして、その上、不況が拍車を掛けて、西陣が衰退の一途を辿っている状況です。

この現状では繊維産業として成り立たない為、後継者も育たず、切磋琢磨した熟練の職人・作家さん達の腕の伝承が、このままでは、途絶えてしまい、後世には残らないのではないのでしょうか。

そこで、知られざる職人・作家さん達の工房に対して、大勢の方々に目を向けて頂く機会を作れば少しでもその技術を伝承する事が出来るのではないのでしょうか。

又、西陣独特の町屋も、数多く残っており、町屋を残す意味でも、今ならまだ、町屋の御紹介等が出来るのではないかと思います。近年、西陣織以外の多くの作家さん達が、西陣に溶け込む形で移り住み、創作活動をされています。

その方々の御紹介を含めて、西陣にまだまだ残っている西陣の和文化和、全国の方々に、見て、触れて頂く為に、地域一帯を文化村として、通年にわたって開村する事とする。

但し、参加に付いては、個人レベルでの参加のみとする。

☆企画内容

《開村のモットウ》西陣に来て良かったな・又、来ようと言って頂けるような他にない格式のあるユニークな村作り。

○ マップによる

職人・作家の工房・ギャラリー・ショップ等の御紹介。

西陣町屋の工房・ギャラリー・ショップ等の御紹介。

西陣在住の和文化の工房・ギャラリー・ショップ等の御紹介。

《一年を通して開催して頂く事》

詳細は、マップに記載する。

○ 誘致への宣伝

J R 東海様・J T B 様（企画を組んで頂いて西陣に誘致する）

各ホテル（企画を組んで頂いて西陣に誘致する）

各ターミナルにマップを設置

各雑誌への掲載

E T C

○ 開村の為の祭りの開催

開村にあたって、西陣文化博覧会を開催する。

西陣文化博覧会の開催の趣旨

【西陣文化村の開村にあたって、西陣文化博覧会を開催する事とする。】

(暫定的に年一度開催する)

西陣文化村をベースに、色々なギャラリー・ショップ・工房等の参加を募り、各イベントをも開催する。

期間	11月中旬の三日間（金曜日・土曜日・日曜日）
イベント内容（予定）	西陣写真コンテスト（二ヶ月前より募集） 東映映画村の再現（町屋の何か所で、時代劇を演じて貰う） 舞子さんに西陣を闊歩して貰う 着物の着付け体験 茶席体験 音楽の鑑賞 能の鑑賞 狂言の鑑賞 元西陣小学校にて、京都の工芸品の展示・販売 （神戸・北野小学校の洋に対抗して、和の展示・販売） 元西陣小学校の跡地問題への一つの提案
駐車場	元西陣小学校の校庭を駐車場として。（確認済み）
移動の手段として、	レンタサイクルを校庭に用意の予定 人力車も考慮中
マップによる	職人・作家の工房・ギャラリー・ショップ等の御紹介。 西陣町屋の工房・ギャラリー・ショップ等の御紹介。 西陣在住の和文化の工房・ギャラリー・ショップ等の御紹介。 西陣文化博覧会参加の工房・ギャラリー・ショップ当の御紹介。 詳細は、マップに記載する。
誘致への宣伝	J R 東海様・J T B 様（企画を組んで頂いて西陣に誘致する） 各ホテル（企画を組んで頂いて西陣に誘致する） 各ターミナルにマップを設置 各雑誌への掲載 E T C

西陣文化村及び西陣文化博覧会の開催に当たっての詳細

地域の範囲	暫定的に 東－堀川通 西－浄福寺通 南－中立売通 北－鞍馬口通 とする。
参加費用	西陣文化村・西陣文化博覧会の個人的参加 ¥10,000～¥20,000 西陣文化博覧会の個人的参加 ¥5,000～¥10,000 西陣文化村・西陣文化博覧会の団体的参加 ¥ 西陣文化博覧会の団体的参加 ¥ 元西陣小学校での和工房の出展費用 ¥ レンタサイクルの参加費用 ¥ 御来場者の駐車料金 ¥300
参加費用の用途	参加店の幟・旗・ステッカー・マップの制作費・その他